

広
報

はちまんたい

hachimantai

9

Sep.2010
No.111

15年の時を越え
恩師との再会



3人の“看板娘”が市の魅力を全国にPR

— 市観光キャンペーンレディ決定 —

八幡平市観光協会では、市の観光事業やイベントなどを盛り上げる「八幡平市観光キャンペーンレディ」を任命しました。任期は24年8月31日まで。3人の看板娘が八幡平市を全国にPRします。

(左から)
宮野奈津美さん
みやの・なつみ 24歳 盛岡市

齊藤 奈央さん
さいとう・なお 20歳 弘前市

田村 麻衣さん
たむら・まい 23歳 東

広報はちまんたい
Sep.2010 No.111

CONTENTS

- 目次
- 02 Zoom Up 人 高橋伸也さん
- 03 Front Topics 市観光キャンペーンレディ決定
- 04 Special Issue 成人式
- 08 各課からのHOT LINE 国勢調査/農業者年金/スキー大会競技役員募集/保育所一時保育
- 10 地デジの準備はお早めに
- 11 Event 八幡平大集合フェスタ
- 12 話題ピックアップ 夏まつり/学童相撲大会 ほか
- 14 福祉ネットワーク 保健のひろば 介護のココロ 環境のみらい
- 15 まちの企業探検隊⑨ 樹サンコーソーイング西根工場 われらスポーツ少年団No.4 寺田柔道スポーツ少年団 広報クイズ
- 16 博物館だより 図書館だより
- 17 よろこび おくやみ 人口の動き 交通事故件数など
- 18 INFORMATION お知らせ
- 20 八幡平いにしへの宝 山崎一里塚



高橋 伸也さん

たかはし・しんや 35歳 新田

◎profile

昭和50年八幡平市(旧松尾村)生まれ。平成5年旧松尾村役場に採用。平成6年から自転車レースに出場。以後、トライアスロンなど各大会で入賞など多数。走ることはもちろん、自転車やクライミング、釣りなど趣味は多彩。好きな言葉は「一意専心」。「マイペースだが、やると決めたこと(特に練習)はとことんやる性格」と自己分析。血液型B型のさそり座。



今月の表紙

八幡平市成人式は8月15日、西根地区体育館で開催されました。式終了後、会場にかつての西根第一中3年2組の担任小原俊先生(写真左)が卒業時からタイムカプセルとして保存していた箱を持って登場。同組卒業生と開封し、思い出話に花を咲かせました。(関連記事4~7頁)

3

時間以内に完走が目撃できた。まさか優勝できるとは。

7月23日に山梨県富士吉田市役所前スタートで行われた第63回富士登山競走。「日本一過酷なレース」といわれる標高差3千以上、距離21kmの山頂コースで、得意の山道を駆け上がり、見事逆転優勝を果たした。昨年も出場したが、悪天候で5合目打ち切りに。レース終了後にプライベートで山頂に登り下見をして、1年間今大会に向け、地元・岩

「日本一」過酷なレース 富士山の頂を制する

手山で積んできたトレーニングのたまものだ。本格的に体を鍛えるようになったのは職場で誘われ自転車の大会に出場してから。以後、トライアスロンなど挑む大会は幅広い。毎日、仕事を終えてから12~13km欠かさず走る。「走った後の達成感は何よりも代えがたい」と語る。「来年は今回のタイムを上回りたいし、他の自転車などの大会でも入賞を目指す」と高橋さん。さらなる高みを目指して、今日も走り続ける。



1 終了後の記念写真撮影に収まる新成人たち（松尾地区）
 2 八幡平市は合併前の旧3町村から夏に成人式を行っている。本年度は新成人261人が出席。
 3 新成人を代表して誓いのことばを述べた齊藤友美さん（花巻市、日瀬通出身＝田山中卒業）
 4 式の司会進行を務めた羽沢笑子さん（秋葉＝安代中卒業）
 5 式典後は、松川一の宮太鼓による記念公演が開かれ、二十歳の門出を祝った
 6 久しぶりに再会した友人と記念撮影する成人者たち
 7・8 大人への第一歩を踏み出し、笑顔を見せる新成人ら

場を魅了しました。記念公演終了後は、記念品である記念写真の撮影が行われたほか、久しぶりに再会した友人たちと記念撮影する姿が見られました。また、かつて西根第一中3年2組の担任だった小原俊先生（現・久慈市立長内中学校教諭）が卒業時からタイムカプセルとして保存していた箱を持って来場。同組卒業生と開封し、懐かしい思い出話に花を咲かせるなど会場は笑顔があふれ、新成人は、晴れやかに大人への第一歩を踏み出しました。

八幡平市成人式

— A Coming of Age Ceremony —

市として5回目の夏の成人式は8月15日、西根地区体育館で開かれました。次世代を担う新成人は、古里・八幡平で大人への第一歩を踏み出しました。



式 典後は、市内で活動している松川一の宮太鼓による記念公演が開かれ、勇壮な演奏が会場を魅了しました。記念公演終了後は、記念品である記念写真の撮影が行われたほか、久しぶりに再会した友人たちと記念撮影する姿が見られました。また、かつて西根第一中3年2組の担任だった小原俊先生（現・久慈市立長内中学校教諭）が卒業時からタイムカプセルとして保存していた箱を持って来場。同組卒業生と開封し、懐かしい思い出話に花を咲かせるなど会場は笑顔があふれ、新成人は、晴れやかに大人への第一歩を踏み出しました。

5 回目となる本年度の八幡平市成人式は8月15日、西根地区体育館で開かれました。午前9時半から新成人の羽沢笑子さん（秋葉）の司会進行で行われた式には、スーツやドレスなどに着飾った本年度の新成人383人のうち261人が出席。田村正彦市長が「市としても皆さんが帰ってきたい古里づくりに努力し、仕事ができ住めるようなまちづくりをすすめたい。皆さんも目標に向かって頑張ってほしい。これからの活躍に期待します」と式辞しました。新成人を代表して齊藤友美さん（花巻市、日瀬通出身）が「人生の大きな節目を迎え、日々変わりゆく社会の中で、どのような夢や希望を持って生きていくのかを考える良い機会だと思ひ、身が引き締まるのを感じます。両親や家族、先生方、友人、地域の皆さんに感謝し、今日の感激をこれからの私たちの人生に生かし、名実ともに成人になることを決意します」と誓いのことばを述べました。

INTERVIEW

二十歳の思い



Sasaki Yuji

佐々木優二 さん

滝沢村(下平笠出身) 警察官

成人式に出席し、久しぶりに同級生と再会してとても懐かしい気持ちになり、出席できてよかったと思います。今は一人前の警察官を目指しています。地域の信頼を得られるよう、一日一日努力していきたいです。



Tamura Chinatsu

田村 千夏 さん

上町 会社員

この春、短大を卒業し、社会人としてスタートを切りました。これからは社会の一員として自覚を持った生活を心掛けたいです。家族には、今までありがとう、これからもよろしくお願ひしますと伝えたいです。



Kobayashi Kaori

小林 香織 さん

山崎 学生

成人式に出席して、周りから大人として見られているんだなと実感しました。今は県立大学で看護について勉強をしています。大学で見つけた看護師になるという目標に向けて頑張りたいです。



Souma Daisuke

相馬 大介 さん

茨城県(柏台三丁目出身) 自衛官

自衛官として「有言実行」のもと、体力づくりに励むのはもちろん、兵器のセッティングなどに取り組んでいます。遠く離れた茨城県から生まれ育った八幡平市が発展することを期待しています。



Nagamine Riki

永嶺 利器 さん

宮城県仙台市(松尾出身) 菓子職人

仙台でパティシエとして働いています。これからいろんな技術習得するとともに、二十歳を機にさまざまなことに挑戦したいです。久しぶりに地元に戻ってきてまちに街灯が少ない気がしましたね。



Kawashima Ayaka

川嶋 彩日 さん

盛岡市(秋葉出身) 学生

成人式に出席して大人への自覚が芽生えた感じがします。大学に入り、硬式テニスを始めました。今は、チームの1部昇格が目標です。これからもさまざまなことに挑戦して将来につなげていきたいです。



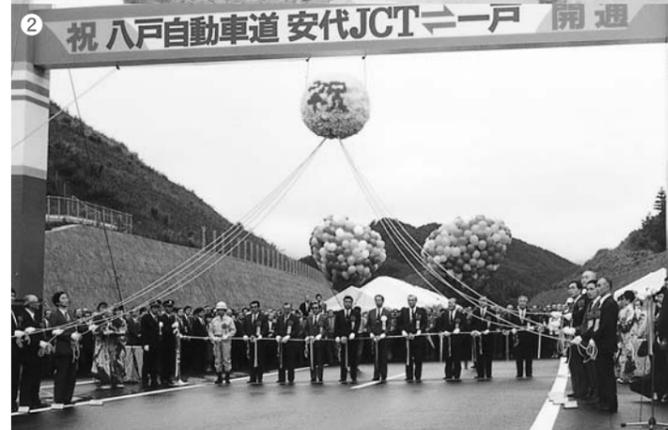
Miura Mizuki

三浦 湖生 さん

東京都大田区(平長出身) 会社員

二十歳を迎え、自分の責任で行動しなければならぬと思っています。4月から東京で仕事をしていますが、いつかは大好きな八幡平市に戻ってきて、活気のあるまちづくりに貢献したいです。

■平成元年(1989年)
 6月24日 B&G松尾海洋センター完成 (写真①)
 7月1日 田山支所が現在の場所に移転 (写真①)
 7月29日 西根町ふるさと会結成
 8月1日 全国婚礼写真コンテストで八幡富士男さん(秋葉)が日本一に輝く
 9月7日 八戸自動車道が全線開通
 (写真②)
 9月 松尾村陸上競技場完成
 10月8日 松尾村制100周年記念式典開催
 11月3日 安代町スキー協会が岩手日報体育賞を受賞
 11月 下倉スキー場オープン
 12月16日 旧西根町役場庁舎跡地に大更コミュニティ公園(フーガの広場)オープン (写真③)
 ■平成2年(1990年)
 2月28日 安比高原スキー場で全国ろうあ者冬季体育会を開催
 3月16日 松尾村総合福祉センター落成
 3月 田頭小学校を現在の場所に移転改築



プレイバック 1989 4・2 〜 1990 4・1

新成人が生まれたころの旧3町村を振り返る

■参考 当時の人口

地区	人口	世帯数
西根地区 (旧西根町)	19,175 (17,526)	5,105 (6,060)
松尾地区 (旧松尾村)	7,344 (6,592)	2,081 (2,365)
安代地区 (旧安代町)	7,705 (5,459)	2,101 (1,947)
合計	34,224 (29,577)	9,287 (10,372)
男性	16,759 (14,314)	
女性	17,465 (15,263)	

※平成元年3月末の人口、()は22年同日の人口

市開催の各種スキー大会 競技役員をしませんか

●詳しくは
市教育委員会事務局生涯学習課(☎・内線2333)

■競技役員を募集する大会

全日本田山クロスカントリー大会	23年1月7日(金)~9日(日)
会場係(5人)、コース巡察係(5人)	
県中学校・高校スキー大会	23年1月14日(金)~17日(月)
県民スキー競技会	23年1月21日(金)~24日(月)
全国高等学校スキー大会	23年2月6日(日)~10日(木)
【クロスカントリー】	会場係(5人)、コース巡察係(5人)
【アルペン】	コース整備係(10人)、旗門係(5人)
【ジャンプ】	助走路斜面係(4人)、着地斜面係(10人)、飛距離判定係(6人)
東日本バイアスロン競技大会	23年1月28日(金)~30日(日)
会場係(5人)、監的係(10人)、コース係(5人)	
松尾八幡平アルペンスキー大会	23年3月13日(日)
コース整備係(10人)、旗門係(10人)	

※係の内容について詳しくは、問い合わせください。
定員になり次第、募集を締め切ります。

市スキー大会実行委員会(市教育委員会生涯学習課内)では、本年度市内で開催される各種スキー大会(左表のとおり)の競技役員を募集します。

■応募条件 スキーを滑ることができ、自分で大会会場まで出勤できること

■会場 クロスカントリーⅡ田山クロスカントリーコース(田山グラウンド)、アルペンⅡ安比高原スキー場(松尾八幡平アルペンスキー大会は下倉スキー場)、ジャンプⅡ矢神飛躍台(田山スキー場内)、バイアスロンⅡ田山バイアスロンコース(田山スキー場内)

■日当 3000円

■旅費 市旅費条例に準じて自宅から会場まで4km以上の人に1km当たり37円を支給

■昼食 大会主催者で準備

■保険 大会主催者でボランティア保険に加入

■応募期限 10月29日(金)

保育所に入っていない子どもを 一時的に保育できます

●詳しくは
市福祉部児童福祉課(☎・内線1176)

■市内で一時的保育を受け付けている施設

施設名	利用できる年齢	電話番号
大更保育所	2歳児~	76-3526
寺田保育所		77-2328
松野保育所		74-2715
寄木保育所		76-2020
柏台保育所		78-2002
あしろ保育所		72-2431
田山保育所	3歳児~	73-2155
あしろ保育所畑分園		72-5511
東慈寺保育園	1歳児~	76-3236
森の子保育園	0歳児~	70-1880
杉の子保育園	3歳児~	76-3345
平館保育園	0歳児~	74-2025

市は、普段、保育所(園)に入っていない子どものために「一時保育」を利用できる保育所(園)を設置しています。

利用できる条件は
保護者の通院や冠婚葬祭など、一時的に子育てが困難な場合や育てている子どもの数が多いなど「育児疲れ」の場合も利用できます。

利用の申し込みは
利用できる施設は左表のとおりです。希望の保育所(園)

へ、事前に電話で申し込みください。利用日や時間、準備する物などをお知らせします。なお、事前に面接を行う場合があります。

利用に必要な料金
【市立保育所】※日額
▽2歳児Ⅱ2000円
▽3歳児Ⅱ1500円
▽4・5歳児Ⅱ1000円
私立保育園は年齢や時間によって違いがあります。詳しくは、各保育園に問い合わせください。

みんなで描く日本の自画像 国勢調査にご協力を

●詳しくは
市企画総務部総務課(☎・内線1217)

日本の今を知り、未来を作る国勢調査を10月1日現在で実施します。皆さんのご協力をお願いします。

国勢調査とは

日本に住んでいるすべての人と世帯を対象に実施する国の最も重要な統計調査です。大正9年(1920年)の第1回調査以来、5年ごとに実施され、今回が19回目に当たります。

調査の方法は

9月下旬から、調査員が皆さんの世帯を訪問して調査票を配布します。調査票は正確に記入してください。記入いただいた

調査票は、封筒に入れ、封をして、調査員に渡すか、郵送で市役所に提出してください。

国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、個人情報保護するための厳格な守秘義務が課せられていますので、安心して記入してください。

調査の結果は

まちづくりへの貴重な基礎資料となり、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立ちます。

安心な老後の備えに強い味方 農業者年金への加入を

●詳しくは
市農業委員会事務局(☎・内線1283)

■農業者年金の受け取り年金額

加入年齢	納付期間	保険料総額	65歳からの年金額(年額)	
			男	女
20歳	40年	960万円	男	112.8万円
			女	98.1万円
30歳	30年	720万円	男	71.2万円
			女	61.9万円
40歳	20年	480万円	男	40.2万円
			女	35.0万円
50歳	10年	240万円	男	17.2万円
			女	14.9万円
55歳	5年	120万円	男	7.9万円
			女	6.9万円

※年利3%で試算した場合(掛金月2万円)
平均余命などにより、男女差が生まれる。

農業者年金は、農業に従事する皆さんの老後の生活をサポートする年金制度です。将来に備えて加入しませんか。

誰でも加入できます
次のすべてに該当すれば、誰でも加入できます。
①60歳未満②保険料の免除を受けていない国民年金第1号被保険者③年間60日以上農業に従事

保険料は自由に選択
保険料は月額2万円から6万7000円まで10000円単位で自由に選択できる積立方式の年金です。

税の優遇措置も適用
支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象になります。また、受け取る年金も控除適用になります。

終身年金で保障付き
年金は、生涯支給されます。加入者が80歳前に亡くなった場合でも80歳までの年金額が保障されます。

農業担い手に補助も
認定農業者や青色申告者など、農業の担い手として一定の要件を満たす人は、保険料の国庫補助を受けることができます。

はちまんたい 八幡平

大集合フェスタ

9/19・20

■共通会場■
八幡平市さくら公園
イベント広場

【松尾八幡平I.Cから車で5分】 松尾八幡平
センター
至八幡平温泉郷

会場
松尾八幡平
I.C 至八幡平頂上

第12回ノスタルジックカー in 八幡平

9/19のみ開催

9:00 ~ 14:00 (雨天決行)

八幡平の風をすわせたくて……

ローカルヒーロー大集合!!

9/20のみ開催

10:00 ~ 16:30

http://8dynamite.com/

主催/はちまんたい大集合フェスタ実行委員会 後援/八幡平市・八幡平市商工会(社)八幡平市観光協会

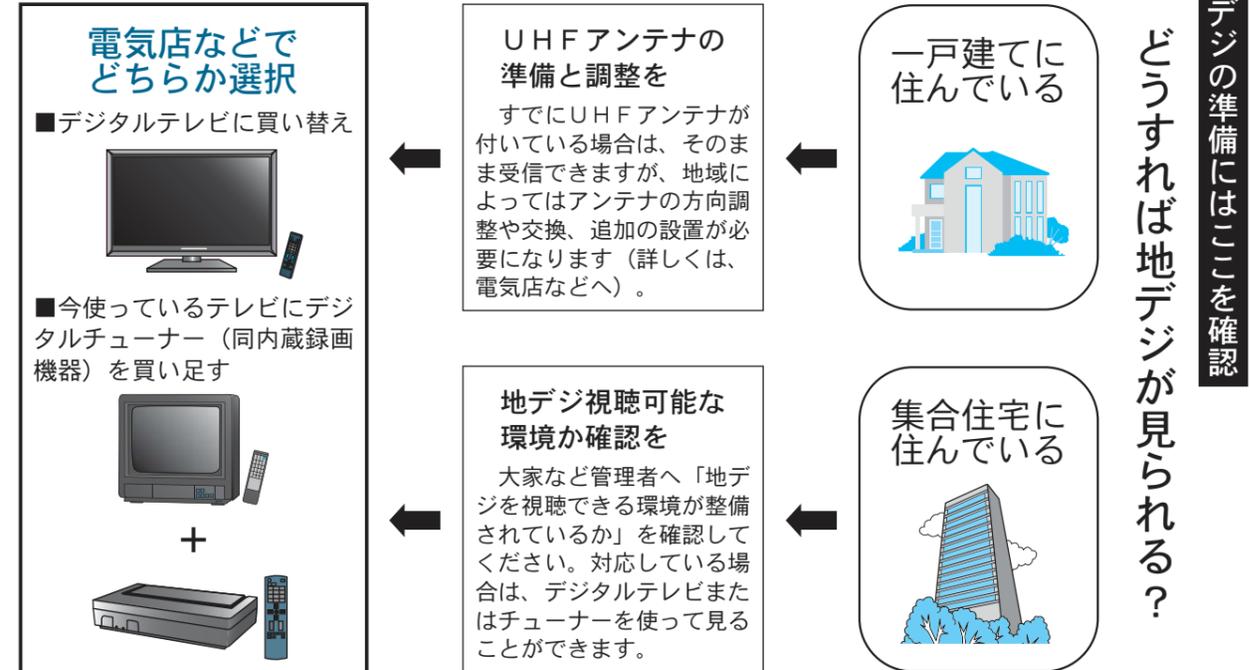
●詳しくは
市産業部商工観光課 (☎・内線1265)

((地上デジタル放送完全移行まであと1年を切りました))

地デジの準備はお早めに

来年(2011年)7月24日、現在放送されているアナログテレビ放送は終了し、すべて地上デジタル放送(以下、「地デジ」)に切り替わります。もっときれいに見え、便利に使える地デジの準備をお急ぎください。

●詳しくは デジサポ岩手(総務省テレビ受信者支援センター)受信相談窓口(☎019-903-0101)
※受付時間 平日=午前9時~午後9時、土・日・祝日=午前9時~午後6時



今までのアナログ放送は見られたのに、電波を受信できないなど地デジが見られない場合、地デジ難視聴となります。このような地区や世帯には次のような補助制度があります。



注目

【共同受信アンテナでの整備】 国や市の補助金交付、NHKの経費助成
【個別世帯での高性能アンテナ整備】 国の補助金交付とNHKの経費助成→全国デジタル放送推進協議会が定める「難視聴地区対策計画」に掲載している地区であることなどが条件
詳しくは、市企画総務部総合政策課(☎・内線1226)まで。

地デジ相談会開催・お気軽に相談を

デジサポ岩手では、上記のことなど地デジ移行準備のための相談会を開催します(相談は無料)。

■日時・場所

日時	場所
9月27日(月)~29日(水)	午前10時 市役所1階ロビー
9月30日(木)	午後4時 松尾総合支所1階ロビー
10月1日(金)	安代総合支所1階ロビー

詳しくは、デジサポ岩手相談会事務局(☎019-604-2637)まで。

悪質商法にご注意ください

テレビの調査会社やアンテナ工業者を装い、地デジ受信の費用を不当に請求したり工事の勧誘をしたりする悪質商法の被害が起きています。
【怪しいと思ったら】
▷頼んでいない用件や知らない用件、一方的な用件ははっきり断る。
▷どんな要求をされても、自分の判断でお金を払わない
▷絶対に部屋に上がらせない
▷不審者と思ったら、すぐに警察に連絡



打ち鳴らす太鼓を先頭にちょうちん行列が盆踊り会場に向かっています

勇壮な大太鼓本村に集結

送り盆伝統行事・田山ぶっこみ太鼓

田山地区の送り盆の伝統行事、田山ぶっこみ太鼓は8月16日、田山保育所周辺で行われました。

午後7時半、打ち鳴らす太鼓と勇壮な掛け声を上げるちょうちんの行列は、上組と下組に分かれ、地域を練り歩き会場に向かい始めます。合流すると大きな輪が出来上がり、地域住民とともに盆踊りを楽しみました。

この特徴ある伝統行事は、秋田県鹿角地方から伝わり、江戸時代から続いているといわれています。



過ぎ行く夏の夜空に咲いた約5,000発の花火

話題

ピックアップ

まちのニュース

皆さまからの情報をお寄せください。
☎・内線1219まで。

みんなの道路をきれいに

市建設協同組合が道路清掃活動

市建設協同組合(遠藤忠志理事長)は、「道の日」の8月10日に、市内で道路清掃活動をしました。

西根地区市民センター前で開かれた開会式では、清澤英樹さん(清澤運輸有)が「お盆で帰省する人や観光客、地域の皆さんに気持ち良く通ってもらえるような道路にするよう、一生懸命取り組みます」と決意を述べました。この日は、同組合の28社から205人の作業員が参加。市内の国道282号線や県道、市道などでのごみ拾いや草刈りなどに汗を流しました。



私たちの生活に欠かせない道路の美化活動に励む作業員

市民みんなで夏の夜満喫

八幡平市夏まつり

市の夏の夜を彩る八幡平市夏まつり(同実行委員会主催)は8月15日、松尾総合運動公園で開かれ、時折小雨が降るあいにくの天気ながら、市民や帰省客など約1万人の人出でにぎわいました。

会場では、松川一の宮太鼓の演奏やさんさ踊り、盆踊り、さまざまな出店などが繰り広げられました。

フィナーレを飾った約5,000発の花火大会では、趣向を凝らした音と光の競演に観客から大きな歓声が沸き起こりました。



多くの人が盆踊りに参加しました



運動会の定番はやっぱり「綱引き」(平館地区=平館小学校校庭)

地区ごとに熱い戦い展開

西根4地区で大運動会

西根4地区の運動会は8月22日、大更、田頭、平館、寺田地区の各会場で開催されました。

子どもからお年寄りまで幅広い世代の市民が参加。地域間の交流を深めながら、年代ごとの個人種目や団体種目の綱引き、リレーなどで熱戦を展開しました。各地区の結果は、次のとおりです。

- ▶大更①駅前②両沼③下町▶田頭①高宮②町組③中村
- ▶平館①山崎②椛沢・笹目・松久保③駅前・わし森▶寺田①帷子②荒木田・館沢③川原目・上関



土俵の上で日ごろ鍛えた力と技を相手にぶつける小さな力士たち

ちびっこ力士土俵沸かす

第5回市学童相撲選手権大会

市学童相撲選手権大会は8月7日、松尾相撲場で開催されました。市内の小学生73人が出場。大人顔負けの取組で会場を沸かせました。各種目の優勝者および団体は次のとおりです。

- 団体 平館スポーツ少年団(松浦裕介、松浦健太、田村海岬、長内龍、松浦和啓)
- 個人【()内は学校名】▷男子4年生=長内龍(平館)▷同5年生=津志田亜陸(寺田)▷同6年生=吉田皇(田頭)▷女子=盛内蒼良(安代)

すなっぷギャラリー



大更地区大運動会
(8月22日、総合運動公園多目的運動広場)



八幡平市ふるさと会が市に15万円寄付
(8月17日、工藤修会長が市役所を訪れて)



スーパーキッズ養成講座④・アクアビクス
(8月9日、松尾B&G海洋センター)



高橋良二さん人権擁護委員退任感謝状贈呈
(8月5日、市役所)



アンソメット岩手八幡平大会成績報告
(8月3日、市役所)



紹介者 第一工場 本堂チエミさん(写真左)
松浦奈帆子さん(写真右)

▼どんな会社ですか
羽毛布団や婦人・子ども服などの縫製をしています。社員同士がコミュニケーション

まちの企業探検隊⑨ (株)サンコーソーイング西根工場

企業人による会社紹介

所在地 大更25-202-1
資本金 1,000万円
代表者 中川 弘行
設立 昭和48年4月
従業員数 48人
電話番号 76-3300
事業内容 羽毛寝具・衣料の製造、プラスチック成型品の加工・選別
主な取引先 西川リビング(株)、光隆ジャパン(有)

を取りながら技術の向上に努めている会社です。

▼どんな仕事をしていますか
現在は、加湿器などに使うフィルターの製造をしています。1日15000〜30000枚作ります。

▼仕事で心掛けていることは
ミシンを使っての手作業になるので、不良品を出さずに1個でも多く製品を作ること心掛けています。

▼やりがいを感じるころは
最初はうまくいかなかった特殊な生地縫製ができるようになったときに、やりがいを感じます。

▼今後の展望は
縫製をすることが大好きなので、工夫を重ねて、さまざまな高品質の製品を提供していきたいです。



団モットー「一心」のもと、練習を頑張る団員たち

No.4 寺田柔道スポーツ少年団
寺田柔道スポーツ少年団は、平成9年4月に設立したスポーツ少年団です。これまで地区の大会で個人・団体ともに多数入賞しているほか、同スポ少所属の田村仁美さん(西根第一中2年)が7月の県中学校総合体育大会女子70kg超級で優勝するなど活躍を見せています。
現在は、小学校2年生から



暑さに負けず元気に練習しています

われりスポーツ少年団

No.60 広報クイズ 9月2日号の問題

今年の成人式の
対象者と出席者
足したら何人？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法 はがき、FAX、メールに「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。答えのほか、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。
◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」 ☆はがき〒028-7192(住所不要)
☆FAX 75-0469 ☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp (タイトルに「広報クイズ」と入力、携帯電話は右の二次元コードから送信できます)
◎応募期限 9月27日(日) 消印有効
◎第59回の正解 「27番目」 ◎応募者数 10人 ◎正解者数 10人
◎当選者 佐々木俊一さん(西根寺田)、山口徹さん(野駄)、阿部綾乃さん(石名坂下夕)



保健のひろば

☎・内線1151 市市民部保健課

介護のココロ

☎・内線1185 市福祉部長寿社会課

◆「結」のココロで見守り活動

100歳以上の高齢者の所在不明が全国的に問題となっています。

7月末現在、市内には最高齢・105歳をはじめとして、19人の100歳以上の高齢者がいますが、皆さん元気に過ごしています。

そのうち14人は、施設や病院で生活しています。残り5人は、デイサービスなどの介護保険サービスを利用しながら、自宅で生活しています。中には、サービスを利用せずに生活している人もいます。

市では、高齢者の皆さんが楽しく安心して暮らすことができるように、民生委員やボランティアを中心とした見守り活動を実施しています。結のココロを大切に、これからも助け合うのが当たり前の八幡平市でありたいですね。



◆地域の河川・水路はきれいに

生活雑排水は、水域の環境に大きな負担を与えます。次の点に注意し、わたしたちが今からできることに積極的に取り組みましょう。

- ①洗剤の使用は適量に 洗濯や食器を洗う時は洗剤を使いすぎないようにしましょう。食器の汚れは布や紙で一度ふき取りましょう。
- ②米のとぎ汁の有効利用を 水路の悪臭などの原因となる米のとぎ汁には、多くの栄養素が含まれています。植木や花の水やりなどに利用しましょう。
- ③生ごみは流さないように 生ごみは水を切り、可燃ごみで出すか、たい肥化しましょう。また、食べ残しや飲み残しをしないよう適量を調理しましょう。
- ④天ぷら油は排水口に流さない 新聞紙や市販の油凝固剤を使って燃えるごみで出しましょう。
- ⑤川や水路に物を流さない ごみはもちろん、草木も流さないようにしましょう。水がせき止められたり、悪臭がしたりする原因となります。

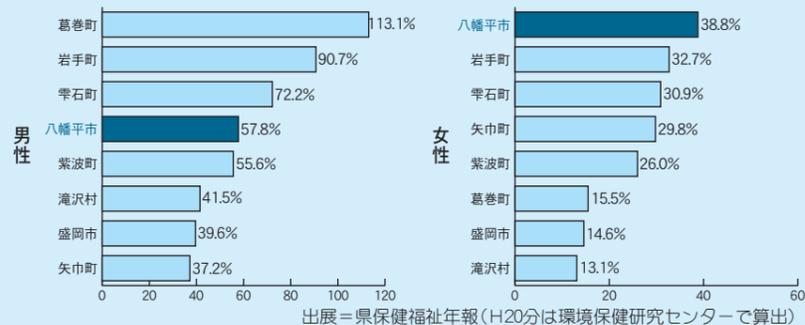
環境のみらい

☎・内線1137 市市民部市民課



水はすべての人が利用するものです

【参考】県央保健所管内の自殺死亡率(H16~20平均)



出展=県保健福祉年報(H20分は環境保健研究センターで算出)

9月は県自殺予防月間
県では、自殺者が毎年500人前後で推移し、自殺死亡率が全国3位(20年度)であることから、深刻な社会問題となっています。9月10日から16日までの国の「自殺予防週間」に合わせ、9月を「県自殺予防月間」としています。

市で平成15年から19年までの間に自殺で亡くなった人は86人(年平均17.2人)で、県内で4番目に高い自殺死亡率です。男性は40〜60代が68%、女性70代以上の高齢者が62%を占めています。
市では、自殺を地域課題と考え、自殺予防対策推進協議会を7月30日に設置しました。自殺の現状を知り、自殺予防に関する知識の普及と自殺対策に関心のある市民を増やしていきます。

市自殺予防標語・最優秀賞
「その命 あなた一人のものでない」
伊藤祐一(南奇木)

乳・子宮がん検診実施

10・12月に乳がん、子宮がん検診を実施します。
【無料対象者】①本年度の対象年齢で、検診を受けていない人②女性特有のがん検診推進事業の対象年齢の人(子宮がんⅡ20・25・30・35・40歳、乳がんⅡ40・45・50・55・60歳)
※①、②以外で希望する人も受診できます(有料)。
日程など詳しくは、全戸配布のチラシで確認ください。

健やかに

(太字は男の子)

- 渡辺 愛梨(忍・祐子/館腰)
- 千葉 蹴斗(裕也・絵美/愛の山)
- 遠藤 杏莉(幸太郎・麻衣子/土沢)
- 佐々木 大翔(正寿・静香/渋川開拓)
- 武田 宙樹(秀樹・志子/両沼)
- 鈴木 芽生(直人・智子/上野駄)
- 中村 優介(賢二・智美/両沼)
- 田代 奈央(貴典・奈々子/柏台三丁目)
- 千葉 寛也(勇人・祥子/野駄)
- 佐々木 史(崇・郁/駅前)
- 林 姫子(祐介・幸枝/温泉郷)
- 藤江 桜斗(智・郁恵/寺田新田)

- 田村 健二 / 山後
- 伊藤 千春 / 花巻市
- 田村 孝行 / 松川
- 千葉 芳 / 東
- 立花 勝 / 金沢
- 佐藤 恵美 / 金沢
- 小笠原 竜也 / 駅前
- 松井 美保 / 青森県
- 澤内 哲也 / 駅前一区
- 西舘 晴美 / 駅前一区
- 下川原 康平 / 帷子
- 橋本 洋子 / 盛岡市

安らかに

- 芦名沢仁左工門 82歳 中関
- 小野寺 安民 83歳 上関
- 近江谷 義秋 60歳 時森
- 伊藤 清三 80歳 五百森
- 齋藤 正雄 85歳 畑1区
- 阿部 和廣 66歳 下町三区
- 工藤 フミ 90歳 五百森
- 佐々木與次郎 85歳 渋川

- 渡邊 喜久治 78歳 上寄木
- 工藤庄左工門 79歳 両沼
- 高橋 トメ 93歳 新町中央
- 遠藤 友八 59歳 山後
- 佐藤 ミヤ子 98歳 浅沢第1
- 小林 セイ 98歳 東
- 田村 イト 90歳 松久保
- 三浦 ハル 85歳 日瀬通
- 石田 綱子 60歳 荒屋
- 本宮 榮 66歳 荒屋
- 高橋 トヨ 83歳 豊畑
- 高橋 恒夫 87歳 下町三区
- 山本 シエ 97歳 館市
- 八幡 ミサ 92歳 苗石田
- 種市 盛夫 60歳 五日市1区
- 八重樫 藤夫 83歳 共新
- 田村 恵子 59歳 上町
- 高橋 克巳 69歳 上野駄
- 中軽米 三郎 81歳 上寄木

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。(敬称略)

お幸せに

- 遠藤 健太 / 館腰
- 大森 光 / 花巻市
- 伊藤 敬太 / 薬師
- 遠藤 詩緒里 / 南寄木
- 森 寛樹 / 五百森
- 小野寺 望 / 大泉

■人口の動き【7月31日現在 ()は前月比】

地区	人口	世帯数
西根地区	17,434 (-27)	6,056 (-7)
松尾地区	6,550 (-15)	2,361 (-10)
安代地区	5,403 (-19)	1,939 (-7)
合計	29,387 (-61)	10,356 (-24)
男性	14,216 (-27)	
女性	15,171 (-34)	
出生	15	死亡 36
転入	21	転出 61

■交通事故件数など ※累計は1月からの合計

項目	7月	累計
人身事故	2	34
物損事故	32	297
負傷者	2	43
死者	0	0
飲酒運転	0	6
火災	2	7
救急	104	645

【広告】

MUSEUM 博物館 だより

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

秋季企画展を開催します

◆企画展「北氏一族の光と影」

政治・外交的手腕によって、南部信直を補佐し、近世大名南部家成立に尽力した北信愛。しかしそ



桶側二枚胴具足(花巻市雄山寺蔵)

れ以後の北一族は、あまり知られていません。

本市・寺田館ともかかわりの深い北家嫡流の彦助愛一家、三男直継系を中心に、戦国時代から江戸時代にかけて、北一族がどのような浮き沈み(光と影)を展開

していったかを現存資料によって紹介します。

主な展示資料は、県指定文化財「桶側二枚胴具足」(写真左、北信愛着用)をはじめ、徳川秀忠拝領夏羽織・霞文書・汲川文書・志和稲荷神社棟札(斯波孫三郎詮直寄進)など約50点で、北氏に縁のある資料ばかりです。忘れられた郷土ゆかりの武将を再認識しませんか。

■期間 9月26日(日)～11月7日(日)

◆開催中「写真でたどる坂本龍馬の生涯」展

龍馬の生涯を当時の若者の生き方と対比しながら写真で紹介しています。特に、本市出身者が所有している龍馬の手紙に人気が集まり、好評です。ぜひ、ご来館ください。

■期間 9月26日(日)まで

LIBRARY 図書館 だより

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

9月は図書館へ行こう!

夏休み子ども向け行事を開催

7月31日に夏休み工作教室を行いました。小学1年生から4年生の児童6人が参加。水の上を進む牛乳パックの船を作りました。カッターを使ったり目打ちで穴を開けたりする作業に苦戦しましたが、思い思いの船を完成させました。

また、8月7日には「夏の映画会」を開催。17人の参加者は、夏の夜空の下で映画を楽しみました。



進水式。うまく進むかな?

◆秋の夜、朗読を楽しみませんか

「図書館へ行こう月間」に合わせて、市内の読み聞かせ団体の皆さんによる「朗読を楽しむ夕べ」を開催します。発表する作品は八幡平市の情景を詠んだ詩や民話などです。

■日時 9月17日(金)、午後6時半～

◆刊行百年・遠野物語を歩く

恒例の文学散歩、本年度は民話のふるさと遠野を訪ねます。語り部による昔話も企画しています。

■日時 10月12日(火)、午前8時半～

■定員 25人(先着順)

■参加料 2,100円

■申込期限 10月6日(水)

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

市内の企業で働きませんか

㈱サンコーソーイング西根工場では、期間従業員を募集します。
■雇用期間 12月15日まで（期間中は1カ月ごとの契約）
■勤務時間
 ①午前8時50分～12時50分
 ②午後0時50分～3時50分
 ※休日は、日曜日・祝祭日
■時給 700円
■作業内容 羽毛布団のバッグ詰め・梱包
 詳しくは、㈱サンコーソーイング西根工場（☎76-3300、採用担当：中川）まで。

戦没者遺児を対象とした慰霊事業を行っています

戦没者遺児を対象に、慰霊友好親善事業を実施します。
■実施地域 フィリピンなど14地域と洋上慰霊（実施期日・人数は、実施地域によって異なります）
■参加費 洋上慰霊の場合8万円
 詳しくは、(財)日本遺族会福祉事業部（☎03-3261-5521）まで。

北方領土返還要求の機運あなたの作品で盛り上げ

北方領土返還要求の標語やポスターを募集します。
■対象 標語は年齢制限なし。ポスターは高校生以上
■応募期限 9月30日(木)
 詳しくは、北方領土返還要求運動岩手県民会議（☎019-629-5337）まで。

「フォレスト i」主催の行事に参加しませんか

フォレスト i では、9月に各種森林環境学習会を開催します。
【魚止め、七滝探訪ツアー】
■日時 9月19日(日)、午前9時から午後4時まで
■参加料 1,000円
【きのこ鑑定会】
■日時 9月26日(日)、午前9時から午後1時まで
■参加料 1,000円
 申し込みなど詳しくは、県民の森・森林ふれあい学習館フォレスト i（☎78-2092）まで。

赤坂こどもクリニック 毎週水曜日休診します

9月1日から、赤坂こどもクリニックは毎週水曜日を休診することになりました。
 急な発熱などの症状が出た場合は、ほかの医療機関を受診されるようお願いします。
 詳しくは、赤坂こどもクリニック（☎75-2632）まで。

成年後見制度は財産を詐欺などから守ります

成年後見制度に関する無料相談会を開催します。
■日時 9月20日(月)、午前10時から午後3時まで
■場所 県司法書士会館(盛岡市)
■電話による相談 ☎019-623-3355、019-653-6101
 詳しくは、県司法書士会（☎019-622-3372）まで。

ペットの健康相談など動物愛護イベント開催

動物愛護フェスティバルを開催します。
■日時 9月23日(休)、午前11時から午後3時まで
■場所 馬っこパーク・いわて(滝沢村)
■内容 ペットの健康相談など
 詳しくは、県獣医師会盛岡支会（☎019-651-0310）まで。

しいたけの生産を始めてみませんか

原木しいたけ(生・乾)生産を考えている人や始めたばかりの人などを対象に、研修会を開催します。
■期間 10月24日(日)から23年10月まで(全6～8回を予定)
■場所 盛岡広域振興局管内市町村(第1回は八幡平市、岩手町)
■内容 生産現場の見学、講義、実習など
 詳しくは、盛岡広域振興局林務部（☎019-629-6612）まで。

人権問題の悩み事は無料電話相談で解決

高齢者や障がい者をめぐるさまざまな人権問題で悩んでいる人を対象に、無料電話相談を行います。
■期間 9月6日(月)～12日(日)
■時間 午前8時半～午後7時(11日・12日は、午前10時～午後5時)
■相談電話番号 019-624-9859
 詳しくは、盛岡地方法務局（☎019-624-9859）まで。

瀬川幸子書道展と色紙の作成体験できるイベント

瀬川幸子さん(上町)の書道展を開催します。入場は無料。
■期間 9月30日(木)まで
■場所 松川温泉峽雲荘
 ※書道展期間中には色紙作成体験イベントも開催されます。
■期日 9月11日(土)、20日(月)、25日(土)
■時間 午後1時から5時まで
■料金 300円～500円(宿泊者は無料)
 詳しくは、松川温泉峽雲荘（☎78-2256）まで。

9月9日は「救急の日」 助かる命を救うために

9月9日(木)は「救急の日」、9月5日(日)から12日(土)までは「救急医療週間」です。救急について正しく理解しましょう。
【救急車の適正利用にご協力を】
 救急出動件数が年々増えていきます。緊急性のない要請は、本当に救急車を必要とする事故が発生したときに到着が遅れるおそれがあります。軽微なけがなどでの救急車の要請は、控えましょう。
【救命講習会の受講を】
 救命の第一歩は応急処置です。いざというときに備え、救命講習会を受講しましょう。受講は無料。救命講習会の申し込みなど詳しくは、最寄りの消防署まで。
 ▶八幡平消防署 ☎76-2119
 ▶同署松尾出張所 ☎74-2119
 ▶同署安代出張所 ☎72-3119

納付が困難な人の介護保険料を減額

65歳以上の人の介護保険料の納付が困難とされる人の保険料を減額します。
■対象 所得段階が第3段階で次のすべてに該当する65歳以上の人
 ①世帯全員が住民税非課税
 ②世帯の年間収入が120万円以下(2人世帯の場合。3人目からは1人につき40万円を加算。収入には、預貯金や年金、仕送りなどあらゆる収入を含む。) ③住民税課税者に扶養されていない
 ④住民税課税者と生計を共にしていない
 ⑤資産などを活用しても、生活が苦しい
■減額後の保険料 年額35,200円 → 23,500円
 ※10月31日までに手続きすれば、4月にさかのぼって減額されます。
 詳しくは、市福祉部長寿社会課（☎・1181）または盛岡北部行政事務組合（☎74-2716）まで。

県内企業多数参加 いわて就職面接会

県内企業との面接会「いわて就職面接会Ⅲ」を開催します。
■日時 9月14日(火)、午後1時から5時まで
■場所 岩手産業文化センター・アピオ(滝沢村)
■参加対象 23年3月卒業予定の学生、既卒者、一般求職者
■内容 参加企業との個別面談、就職相談など
 詳しくは、(財)ふるさといわて定住財団（☎019-653-8976）まで。

編集後記

成人式の集合写真撮影で、髪を盛った新成人から「これ広報に載るの？」の冗談が。広報が話題に取り上げられうれしくなりました。なお、広報に載った自分や家族の写真が欲しい方は、USBメモリなどのメディアを総務課にご持参ください。データを差し上げます。(津志田)
 お盆を過ぎたのに、まだまだ続きそうなこの暑さ。いいかげん涼しくなってほしいと思ってるのは、私だけではないはず。そんな暑さにも負けず、夏祭りや盆踊りで市内各地がにぎわいました。夏の暑さは苦手ですが、こういうイベントで“熱く”なる夏はいいですね。(宮野)
 「広報はちまんたい」では、イメージ写真を撮影するときのモデル(例：7月号4頁)を募集しています。ご協力いただける人は市役所広報担当☎・内線1219まで▶今月号は「スキーインターハイの舞台へ」はお休みさせていただきます。来月号から再開します。(北口)

八幡平いにしえの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)



やまざきいちりつか 山崎一里塚

所在地 堀切第9地割内
指定年月日 昭和49年7月20日(旧西根町指定)

一里塚は、道の両側に一つずつ対に設置した土盛り^(注1)で、一里^(注2)ごとに旅行者の目印として築いたものです。西暦1604年に江戸幕府が江戸日本橋を起点と定め、全国の諸大名に対して領内の街道に一里塚を築くよう指令を出しました。盛岡藩も同年から奥州道中の築造を始め、1610年頃には完成したと思われます。しかし、盛岡藩は広大な領地であったため、それ以外の街道については、17世紀後半まで整備が遅れました。市内を通る旧街道は、奥州道中の脇街道である「鹿角街道」で盛岡城下鍛冶丁が起点です。主な里程は、田頭・向坂から始まり、山崎、野口、新田、留の沢、七時雨、荒屋、曲田、苗代沢、蛇石、塩俵欠(兄畑)となります。山崎の一里塚は半壊していますが、2基ともに現存しており、江戸時代の交通史を解明する貴重な史跡として、私たちに伝えています。

(注1) 一般的な大きさは、周囲五間四方(約9.1²㎡)、高さ一間半~二間(約2.7~3.6²㎡)

(注2) 里間は約3.927km

《参考文献》『歴史の懐』鹿角街道を往くパンフレット、青森県あおもりの文化財(Web)、安代町史上巻



向坂一里塚跡
(田頭第2地割内)



野口一里塚跡
(西根寺田第8地割内)



新田一里塚跡
(西根寺田第3地割内)

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

※広報はちまんたい9月2日号(No.111)の印刷経費は1部39.9円(税込み)です。経費の一部は広告料で賄われています。広告掲載【本号】については、㈱岩手広告社(☎019-623-3777)まで。



古紙を配合した再生紙を使用しています